



小池 勇 議員

財政運営のポイントは

**健全性を確保しつつ
パノラマ、福祉、安心・安
全に積極的かつ戦略的に
取り組む**

質問：…近年 財政規模が拡大して
いるが、心配ないか。

町長：…パノラマ再建は、最重要課
題であり、財政調整基金を中心に無理
のない範囲で積極的に対応してきた。
着実に成果が出ていると考えている。
3・11大震災を受け、安心・安全
対策のウエイトを高めた。後で相
当部分が交付金として手当される
町債を主に組み立てている。

福祉も重点的に取り組んだ。町
の負担を軽減すべく、補助金獲得
に全力をあげた。

戦略的投資の時期は終わり、今
後は安定的に推移すると考える。

質問：…町民に、財政状況を理解し
てもらおう努力が足りないのでは。
町長：…努力はしてきているが、十
分であったとは言えない。今後も工夫
していく。

「協働」について

質問：…「町総合計画」の基本にある
「協働」の意味は。

町長：…活力ある明るい町を、行政
と町民がベクトルを合わせて取り組
むことと考える。具体的な課題につい
て認識を共有し、町民の積極的なボラ
ンティア精神と活動に期待しつつ、財
政的には町が支える。協働は町民と行
政の絆を強め、これからの町づくりの
基本だと考える。

町の財政負担軽減は、結果として
期待されるが、本筋ではない。行政と
町民が、お互いにどうすれば町が良
くなるかを共有し、取り組む。これが基
本であり、全てだと考える。

町の人口推移について

質問：…人口の推移をどう見ている
か。

町長：…最大限努力しているが、減
少は避けられない。地域格差はさらに
深刻。速やかな対策が必要との認識
はある。



佐久祐司 議員

パノラマ植栽事業の評価は

**グリーンシーズンの来客
は増えている**

質問：…パノラマ強化事業を始めて
2年が経過したが、1億4000万円
投資した効果は、24年度さらに200
0万円投資する必要はあるか。

町長：…グリーンシーズンの来客は
前年比20%増。前町政時代は破綻寸
前だったが、7000万円の家賃が払
えるようになった。

質問：…強化事業を含め、パノラマ
にどれだけ投資をしているか。

産業課長：…24年度一般会計では
補助金2000万円、東急リゾート
調査費2400万円、貸付金5000
万円、その他、観光施設貸付事業特
別会計では2億8000万円の支出
を予定している。

質問：…24年度で植栽事業は終了す

るが、その後メンテナンスなどいくら
かかるのか。

町長：…来年度以降基本的には大
型投資は行わない。自立してもら
う。山野草公園以外の入笠山の自
然を守るための植栽はあり得る。

質問：…入笠湿原は県環境保全地区
に指定されているが、植栽事業の影響
はないのか。

町長：…植栽事業は、町の有識者か
らなるプロジェクト会議で承認を得
ている。

質問：…過去の議事録を読むと、プ
ロジェクト会議が植栽に賛成している
ようには思えない。意見が反映されな
い中で消極的賛成だと考えられな
いか。

町長：…消極的な賛成だったという
ことは認める。しかし反対意見は無
かった。

質問：…カタクリなど適地でないも
のが植栽されているか。

産業課長：…かつては山頂付近でも
群生が見られた。

質問：…今の観光ニーズとずれてい
ないか。

町長：…来客数は伸びている。結果
が全て。

□その他の質問

*新しい公共について